

論点整理表（公立大学法人秋田公立美術大学第3期中期計画）

No.	ページ番号等	区分	意見・質問等の内容	左への対応等	担当課
1	P 4 第2 1(1)④	質問	指標番号3で「基礎教育満足度の調査結果」を「80%以上（毎年度）」の目標としているが、何が80%以上なのか不明。P6の指標番号16と同様に「とても満足」及び「満足」の回答率が80%以上、ということか？	当該調査は、基礎教育プログラムについて、知識や考え方、物の見方、様々なスキル等がどの程度身についたかを調査することを想定しており、「とても身についた」、「身についた」等の回答が80%以上となることを目指す指標を考えています。	基礎教育センター
2	P 5 第2 1(3)⑪⑫	質問	「第3期中期目標」では、FD・SD活動という用語が出てくるが、「第3期中期計画」では、SD活動という用語しか記載がない。FD活動という用語も入れる、あるいは、FD・SD活動という用語への変更が必要か？	⑪の計画はFD活動、⑫の計画はSD活動についてそれぞれ記載しております。ご指摘のとおり、⑪には「FD活動」という用語がありませんので、文末に「FD活動を推進する」旨、追記します。	FD・SD委員会
3	P 7 第3 1(1)⑱	質問	指標番号(20)で達成率100%を目標としているが、バリアフリー法、あるいは秋田県バリアフリー条例、により絶対に必要なバリアフリー工事について100%、ということか？改修が必要な箇所の抽出はできているか？	バリアフリー法および秋田県バリアフリー条例に基づく施設改修をはじめ、学内全体でバリアフリー化等改修工事が必要な箇所の抽出は終わっています（71箇所）。このうち、本計画期間中に実施する改修工事箇所を6箇所（年1箇所）程度見込んでおり、これを母数に達成率100%を目指します。	施設設備委員会
4	P 7 第3 1(1)⑲	質問 意見	図書館内にエレベータを設置してバリアフリー化を図る、との記載があるが、⑱で達成予定の100%に含まれる工事か？⑲で達成すべきとされる工事とは別物か？⑱の100%に含まれるならば、図書館内のバリアフリー化については⑱に含めて記載し、⑲では新たな図書館設備の導入等のみの記載とすべきと考える。	ご指摘のとおり、バリアフリー化率100%の目標には図書館施設も含まれるため、次のとおり修正します。 【修正案】 ⑱学修環境の向上を図るため、施設および設備の計画的な修繕・更新を行うとともに、図書館内にエレベーターを設置するなど、学内のバリアフリー化を段階的に進めるほか、共通工房の設置等による教育研究機能の高度化を推進する。 ⑲学生の自主学修環境の向上を図るため、新たな図書館設備の計画的導入および土曜日開館について検討する。	附属図書館
5	P 7 第3 1(2)⑳	質問	文章の2行目、「…ニーズに沿った制作・展示スペース…」とあるが、「第3期中期目標」では「制作」ではなく「創作」と表現されている。	中期目標に記載のとおり「創作・展示スペース」に表現を統一します。	展示・発表委員会 社会連携委員会

No.	ページ番号等	区分	意見・質問等の内容	左への対応等	担当課
6	P 9 第4 1(2)㉔ P10 第5 1(1)㉓㉔ P11 第5 1(2)㉕	質問	<p>美大としてのブランド力を高めるとともに、地域に根ざす大学として存在感を高めていく観点から、研究水準の向上を通じた「プレゼンスの向上」(第4の1)や「地域社会への貢献」(第5の1)は特に重要と考える。</p> <p>そのうえで、掲げた指標のうち、特に能動的な取り組みが求められそうな指標番号(27、37、39、40)について、これまでの実績(概算で可)と、次期計画期間において何か工夫されようとお考えの点があれば教えて欲しい。</p>	<p>○【指標番号27】 展覧会等の開催回数 実績：R3～R5 18回</p> <p>○【指標番号37】 地域連携活動および公開講座の実施件数 実績：R3～R5 13件（地域連携活動のみ）</p> <p>○【指標番号39】 芸術文化ゾーンでのイベント開催件数 実績：R3～R5 45件（10周年記念事業関係は除く）</p> <p>○【指標番号40】 民間企業等との連携プロジェクト 実績：未集計</p> <p>工夫点：これまでは教員個々の活動に委ねている部分が多かったことから、次期計画においては、以下の取組を計画的かつ組織的に実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学主催の市民向け公開講座を再開する。 ・授業成果展や研究成果報告会などのイベントを芸術文化ゾーンで積極的に開催する。 ・授業や研究で取扱ったプロジェクトの成果を広く発信していく。 	社会連携委員会 企画課
7	P 1 0、1 1 第5 1(1)(2)	質問	<p>㉔で広く地方公共団体や民間企業等から受託事業・共同研究等を実施する（指標番号36 目標78件以上）とあるが、㉔の秋田市からの受託（指標番号38 目標15件以上）あるいは㉕の民間企業との連携（指標番号40 目標12件以上）は、㉔に含まれるものか、含まれないか？</p> <p>含まれない場合、㉔と㉔と㉕は何が違うのか？㉔はNPO法人アーツセンターあきたを経由する事業で、㉔と㉕はNPO法人アーツセンターあきたを経由せず、秋田市や企業と直接連携する事業ということか？</p>	<p>受託事業・共同研究等（指標番号36）は契約書を交わし、委託者等から金銭を受け取って行う事業であり、秋田市からの受託事業等（指標番号38）もこれに含まれます。</p> <p>一方、民間企業等との連携プロジェクト（指標番号40）は契約を結ばず、金銭の授受等が発生しない事業（授業内で取り扱うプロジェクトなど）であり、上記の指標（指標番号36、38）には含まれません。</p> <p>なお、アーツセンターあきたを経由するかどうかは関係ありません。</p>	社会連携委員会
8	P 1 2 第6 2㉔	質問	<p>1行目に「大学支援団体等」とあるが、「第3期中期目標」では「後援会等」と表現されている。P14には「大学支援組織等」という表現もある。表現を統一すべきものか、統一しなくてよいものか？</p>	<p>あぎびネット、後援会、同窓会等を「大学支援組織」と表現し、統一します。</p>	総務課 学生課 企画課
9	P 1 3 第7 1(4)㉔	意見	<p>安定的な情報環境の整備と情報セキュリティの強化、について、「第3期中期目標」の記載に対して「第3期中期計画」では記載内容に若干の不足がみられるように感じる。「計画」は「目標」を具体的に表現するものであることを意識した記載にしたほうがよい。</p>	<p>「情報セキュリティの基本方針に基づき、学内情報システムの確実な構築と安定的な運用を図るため、システム障害発生時に即応可能な体制を整備するほか、情報センターでも運用可能な自律性を有するセキュリティシステムを導入し、個人情報保護等のセキュリティおよび各種サイバー攻撃対策のさらなる強化に取り組む。」に修正します。</p>	情報センター

No.	ページ番号等	区分	意見・質問等の内容	左への対応等	担当課
10	P 1 5 第 7 3 (2)54	意見	危機管理体制等の充実について、「第3期中期目標」の記載に対して「第3期中期計画」では記載内容に若干の不足がみられるように感じる。「計画」は「目標」を具体的に表現するものであることを意識した記載にしたほうがよい。	「組織的なリスクマネジメントおよび危機管理を徹底するため、業務継続計画や危機管理基本マニュアル等に基づき、事件や事故、災害発生等を想定した危機管理体制の整備を推進するほか、必要に応じて計画等の見直しや検証を行う。また、避難訓練や危機管理に関する研修会等を実施し、教職員の危機意識の醸成を図る。」に修正します。	総務課
11	P 1 7 第 8 2 収支計画	質問	収支計画の一般管理費368百万円について、令和6年3月期実績100百万円（＝一般管理費計107百万円-減価償却費7百万円）×6年分＝600百万円 と比べるととても少ないように思うが、令和6年3月期の一般管理費が何かの事情で特別に多額だったもので、通常は368百万円÷6年＝61百万円／年平均の予算内におさまることか？	令和5年度の一般管理費には開学10周年記念事業（一般管理費）が含まれており、特別に多額であったためです。	総務課